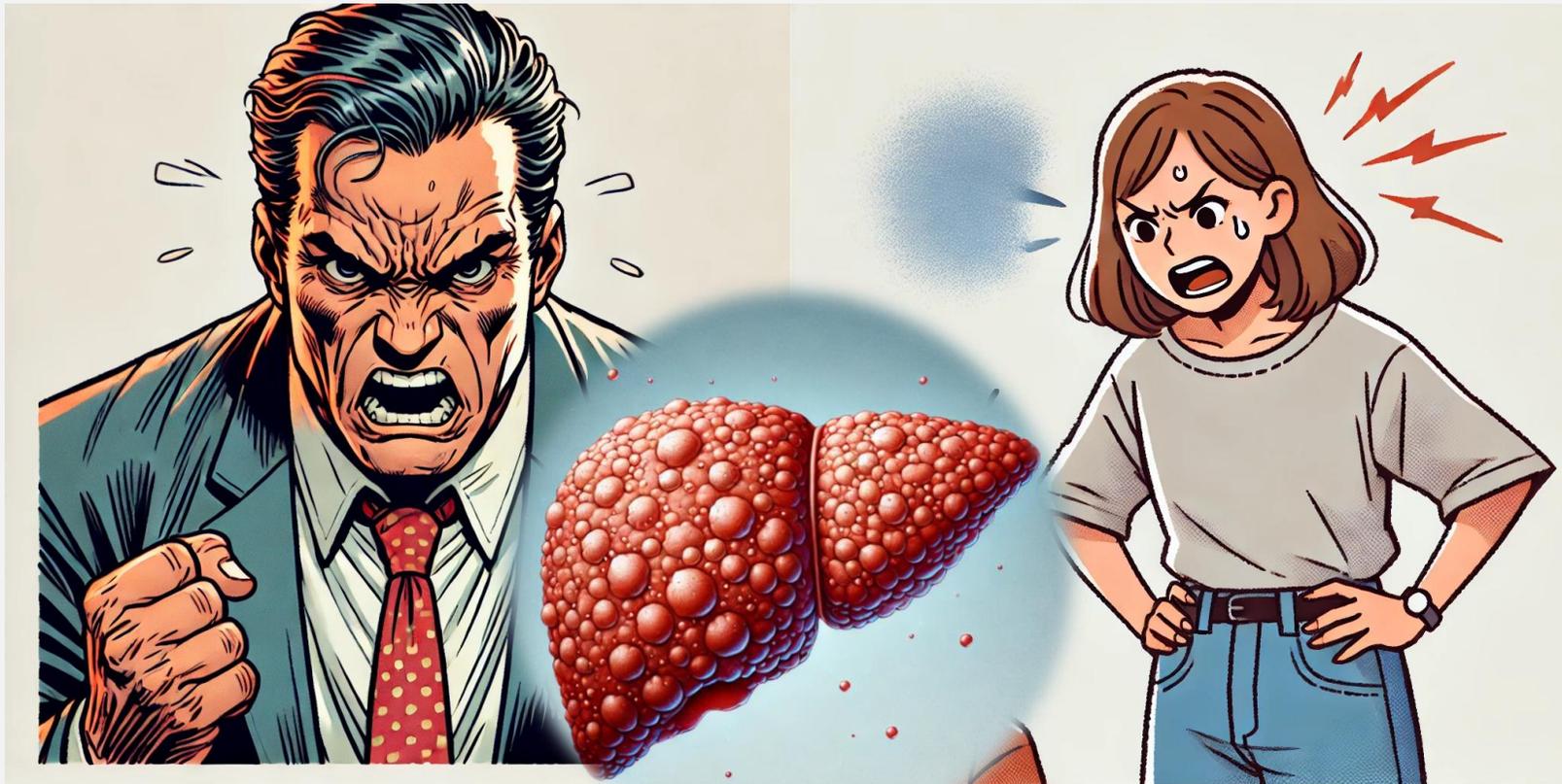


五臓の弁証I

いが漢方内科金のさじ診療所

伊賀文彦

肝の弁証



肝の生理機能

- 肝は上達を喜び抑うつを悪む
- 肝は疏泄を主る
- 肝の志は怒である
- 肝は剛臓
- 肝は血を蔵する
- 肝は筋を主る
- 肝は眼に開竅する
- 涙は肝の液である
- 肝の華は爪にある

肝は上達を喜び抑うつを悪む

- 肝は五行で言えば木、木は縦横無尽に成長する性質があります。
- 伸びるのを途中で止められるのを嫌います。



肝は疏泄を主る

- 疏泄とは肝の生理機能の一つ。
- 精神機能や臓腑の活動をのびやかに円滑に保つ
- ストレスがかかると気が滞り（気滞）が生じ、疏泄が悪くなる。
- 現代人はストレスが多く疏泄をよくすることが非常に重要！



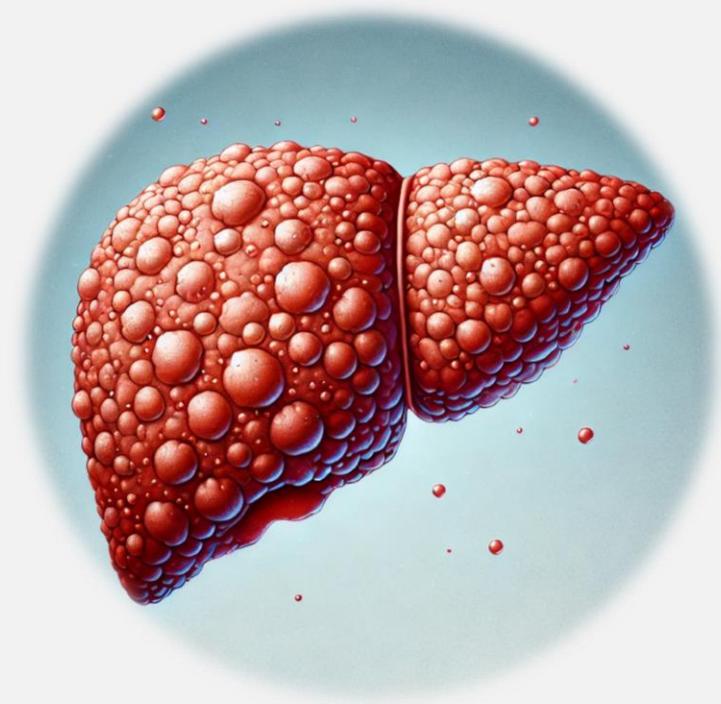
肝の志は怒である

- 肝臓に問題があると怒りやすくなります。
- 怒りやすくなるのはストレスが多く疏泄が悪くなっていることが多いです。
- 怒ると「頭に血が上る」といわれます。その時顔は赤くなります。これは熱を帯びています。

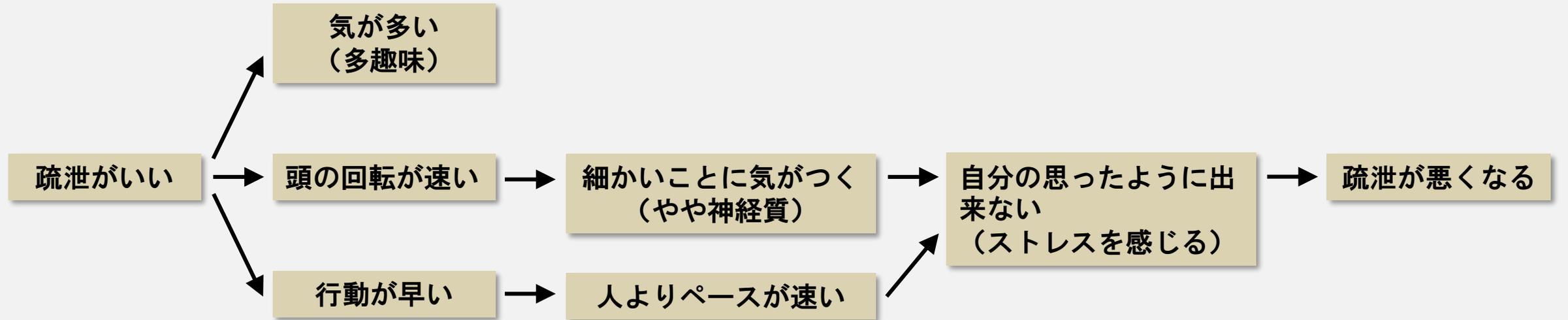


肝は剛臓

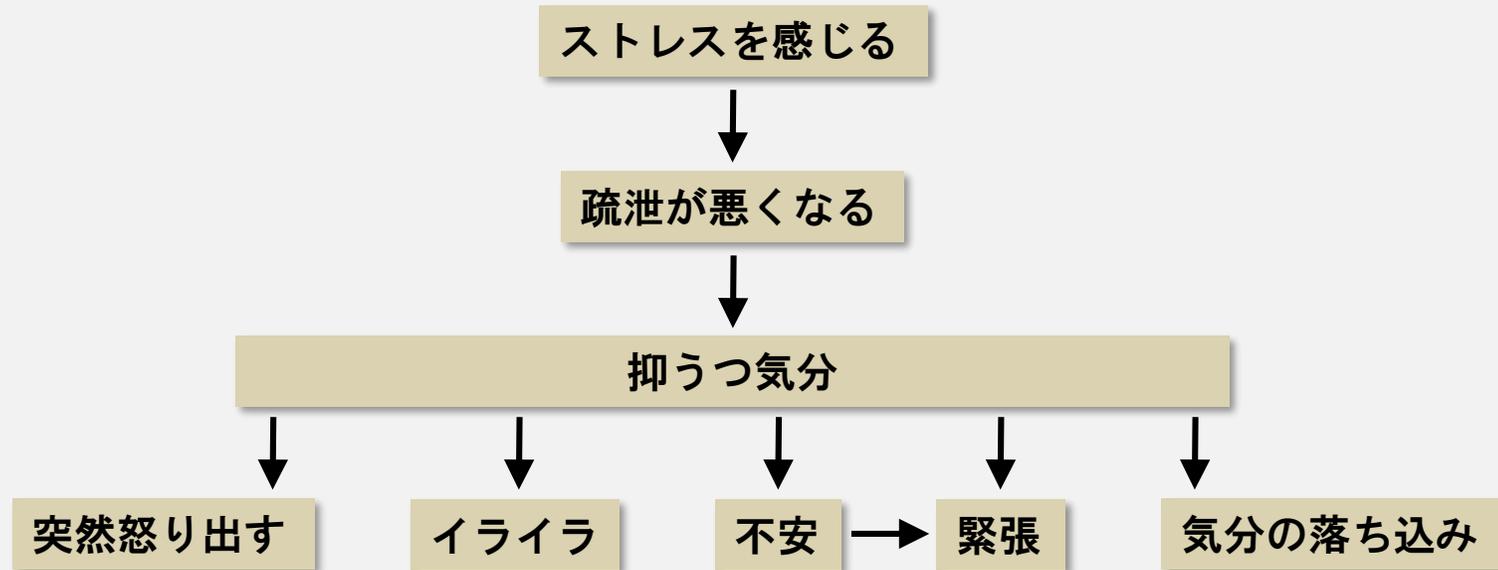
- 肝臓は悪化すると肝硬変になり文字通り硬くなります。
- 肝臓は本来硬くなる性質を持っています。
- 肝臓が硬くなりやすいのは特にどういうときでしょうか。
- それは緊張があるときです。
- これらに対して柔肝という治法を使います。



疏泄の善し悪し



中医学的にみたストレスによる病態変化



肝の治法

- 疏肝
- 柔肝
- 平肝
- 理気
- 熄風
- 清熱

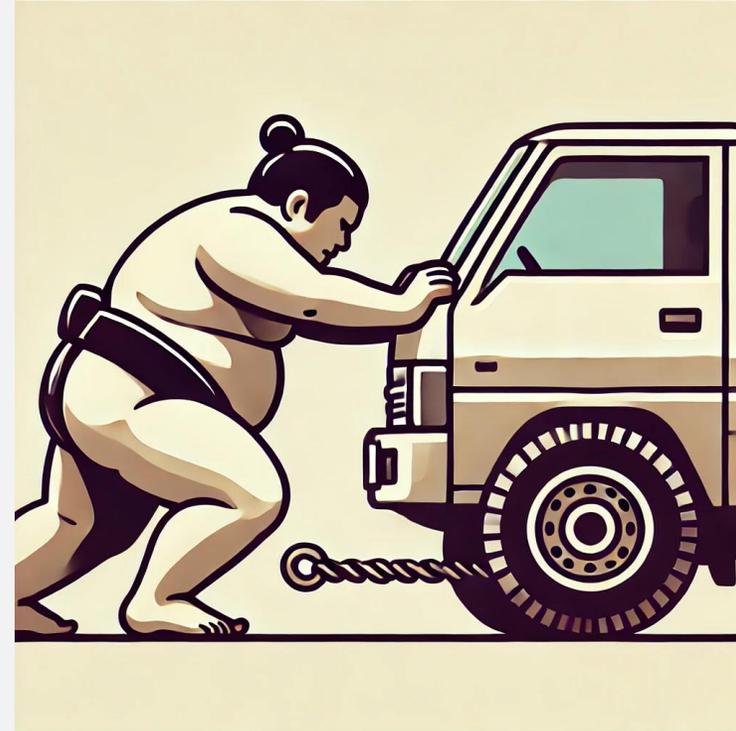
肝の治法①：疏肝

- 薬物を用い肝気の鬱結を疏散させて治療する方法で、疏肝解鬱、疏肝理気ともいう



肝の治法②：理気

- 気の停滞を通行させる治療法、
利気ともいう



肝の治法③：柔肝

- 肝陰虚(肝血不足)を治療する方法で、養肝、養血柔肝ともいう
(新・東洋医学辞書より)



- 肝木の剛直を緩める
- 筋肉の緊張を緩める



肝の治法④：平肝

- 肝気の乱れ、疏泄の乱れを安定させる。
- スタビライザーの役割



肝の治法⑤：熄風

- 内風(一般的にはめまい、ふるえ、痙攣など)を治療する方法です。
- 精神的にも突然怒り出したリする場合にも使えます。



肝の治法⑥：清熱

- イライラしたり、頭に血が上ったりした状態は熱に傾いていることが多いです。
- その場合清熱してクールダウンさせるとそれだけでかなり症状が緩和します。



肝気鬱結

- 症状：憂鬱
 - 楽しくない
 - 胸苦しい
 - ため息
 - 胸脇部の脹痛
 - 胸部や腹部の遊走性の痛み
 - 月経前乳房脹痛
 - 月経痛
 - 月経不順
- 所見：脈弦



四逆散

- 柴胡 苦辛 微寒 和解表裏 疏肝解鬱 昇舉陽氣
- 枳實 苦辛酸 溫 破氣散痞 化痰消積 破氣行滯止痛
- 白芍 苦酸 微寒 柔肝止痛 養血調經 斂陰止汗
- 甘草 甘 平 補脾益氣 養陰止咳 緩急止痛 清熱解毒 調和諸藥

柴胡

- 五味：苦辛
- 四氣：微寒
- 効能：和解表裏
疏肝解鬱
昇舉陽氣



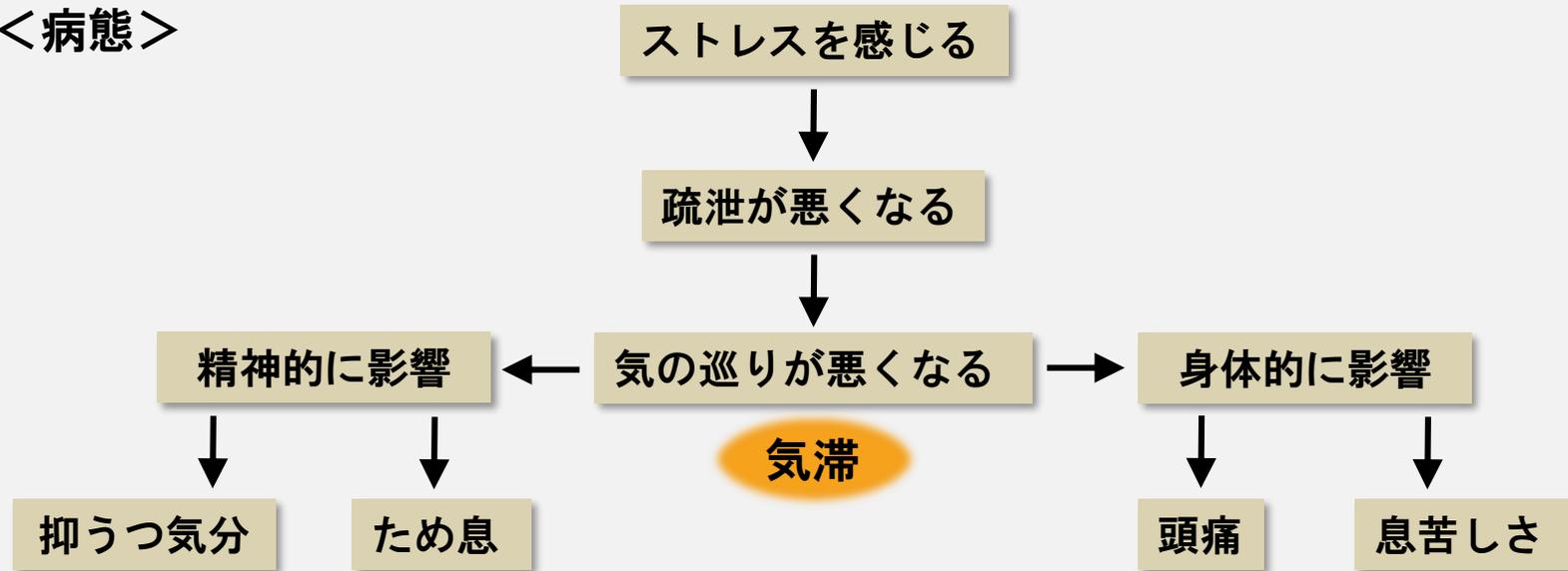
ケーススタディ

- 40代男性、最近同じ部署のスタッフが相次いで退職し、仕事量が格段に増えている。上司に仕事を調整してくれるよう相談したが、全く相手にされずストレスが溜まっている。仕事のある日は朝起きると憂鬱な気分になる。仕事のために息がよく出る。頭痛が出ることも増えた。息苦しく感じることもある。
- 脈弦 舌淡紅 苔微黄



症例分析

<病態>



<弁証> 肝気郁結

<治法> 疏肝解鬱

<方劑> 四逆散

肝鬱化熱

- 症状：イライラ
落ち着かない
のぼせる
頭に汗をかく
喉が渇き冷たい物をほしがる
胸脇部の脹痛
胸部や腹部の遊走性の痛み
月経前乳房脹痛
月経痛
月経不順
- 所見：脈弦数 舌尖紅



加味逍遙散

- 山梔子 苦 寒 清熱解毒 徐煩 利湿 涼血止血
- 牡丹皮 苦甘 寒 清熱涼血 活血化瘀
- 柴胡 苦辛 微寒 和解表裏 疏肝解鬱 昇拳陽氣
- 薄荷 辛 涼 疏散風熱 清利頭目 利咽透疹
- 當歸 甘辛 温 補血活血 調經止痛 順調通便
- 白芍 苦酸 微寒 柔肝止痛 養血調經 斂陰止汗
- 白朮 甘苦 温 健脾益氣 燥湿利尿 止汗 安胎
- 茯苓 甘淡 平 利水滲湿 健脾寧心
- 生姜 辛 温 解表散寒 温中止嘔 化痰止咳
- 甘草 甘 平 補脾益氣 養陰止咳 緩急止痛 清熱解毒 調和諸藥

逍遙散

逍遙：
 氣のむくま
 まにあちこ
 ちと遊び歩
 くこと

薄荷

- 五味：辛
- 四氣：涼
- 效能：**疏散風熱**
清利頭目
利咽透疹



ケーススタディ

- 30代女性、2歳と5歳の子供の子育て、パートの仕事で忙しくストレスも多くて何かとイライラしやすい。PMSもあり生理前に食欲が出てよりイライラする。たまにのぼせも出る。
- 脈弦やや細 舌やや紅 苔薄白



症例分析

<病態>

ストレスを感じる



疏泄が悪くなる



気の巡りが悪くなる



精神的に影響

化熱

身体的に影響

胃に影響



イライラ



のぼせ



食欲増進

<弁証> 肝鬱化熱

<治法> 疏肝清熱

<方劑> 加味逍遙散

肝鬱生風

- 症状：普段は穏やか
突然怒り出す
急に攻撃的になる
- 所見：脈弦



抑肝散

- 柴胡 苦辛 微寒 和解表裏 疏肝解鬱 昇舉陽氣
- 釣藤鈎 甘 涼 清熱平肝 熄風定驚 清熱透邪 涼肝止驚
- 當歸 甘辛 溫 補血活血 調經止痛 順調通便
- 川芎 辛 溫 活血行血 去風止痛
- 白朮 甘苦 溫 健脾益氣 燥濕利尿 止汗 安胎
- 茯苓 甘淡 平 利水滲濕 健脾寧心K
- 甘草 甘 平 補脾益氣 養陰止咳 緩急止痛 清熱解毒 調和諸藥

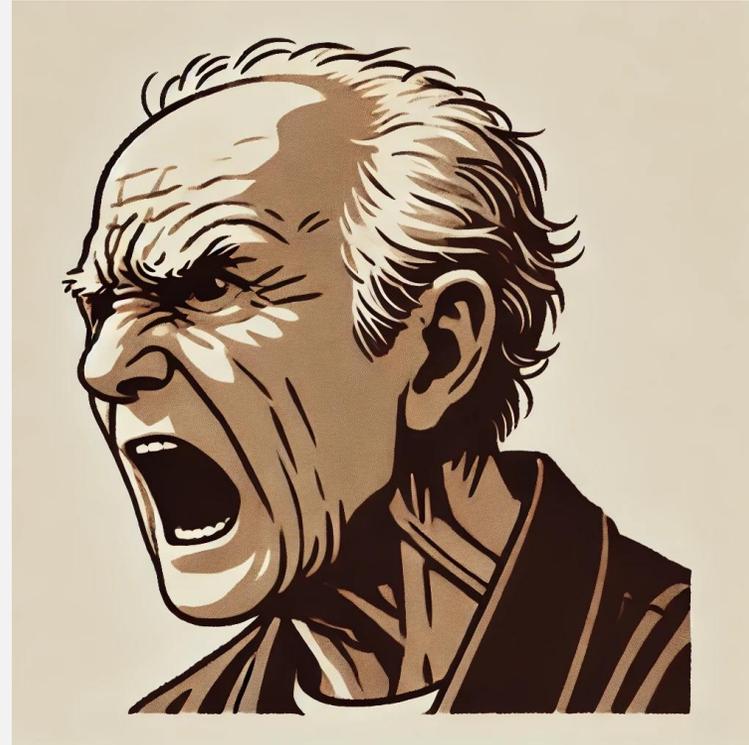
釣藤鈎

- 五味：甘
- 四氣：涼
- 效能：清熱平肝
熄風定驚
清熱透邪
涼肝止驚



ケーススタディ

- 80代男性、数年前から物忘れが酷くなり、3か月前に物忘れ外来を受診し、検査の結果レヴィ小体型の認知症と診断された。半年前から突然怒り出すことが増え、家族の勧めで漢方外来を受診。
- 脈やや弦 舌淡紅 苔薄白



症例分析

<病態>

ストレスを感じる



疏泄が悪くなる



気の巡りが悪くなる



生風（気の暴発）



突発的は激しい怒り

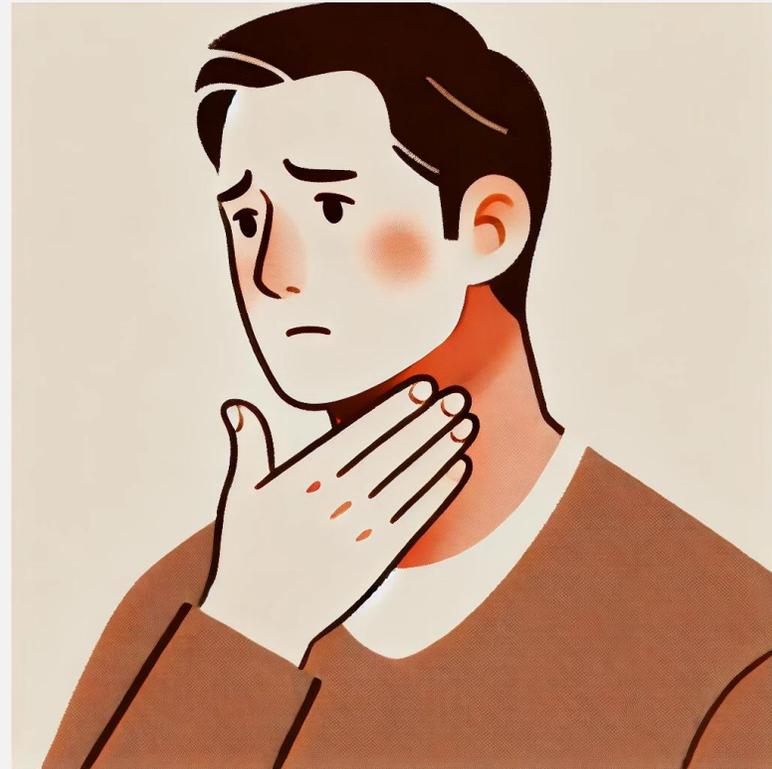
<弁証> 肝鬱生風

<治法> 疏肝熄風

<方剤> 抑肝散

梅核氣

- 症状：咽頭違和感、
異物感、
閉塞感、
痰が絡む感じ
- 所見：脈弦 苔白膩



半夏厚朴湯

- 半夏 辛 温 燥湿化痰 降逆止嘔 消痞散結 消腫止痛
- 厚朴 苦辛 温 燥湿消痰 下氣除滿
- 蘇葉 辛 温 解表散寒 行氣寬中
- 茯苓 甘淡 平 利水滲湿 健脾寧心
- 生姜 辛 温 解表散寒 温中止嘔 化痰止咳

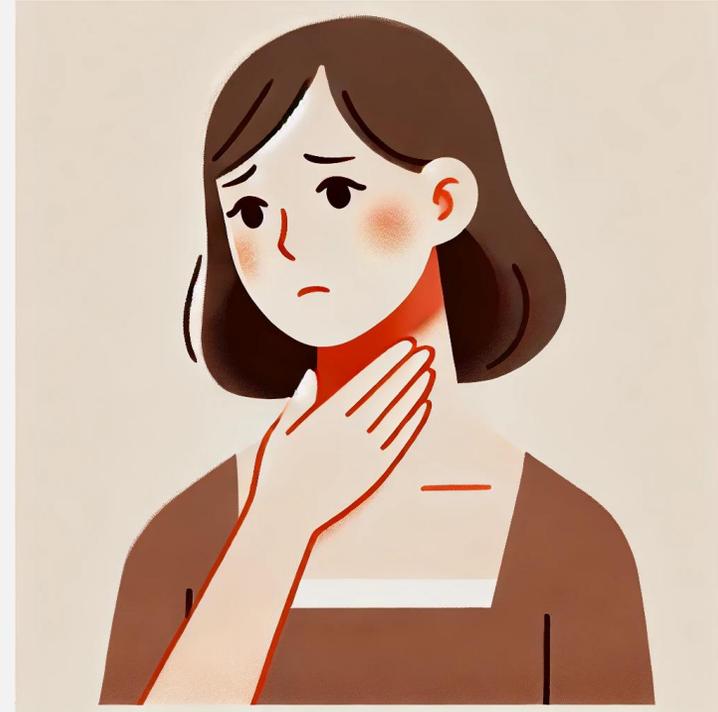
厚朴

- 五味：苦辛
- 四氣：温
- 効能：燥湿消痰
下氣除滿



ケーススタディ

- 40歳女性、喉が詰まって息苦しく感じることもある。最近仕事が忙しく、特にストレスがかかると出やすい気がする。痰や喘鳴はない。
- 脈弦 舌淡紅 苔薄白



症例分析

<病態>

ストレスを感じる



疏泄が悪くなる



気の巡りが悪くなる



肝経阻滯



咽頭違和感

<弁証> 梅核気

<治法> 理気化痰

<方剤> 半夏厚朴湯

心の弁証



心の弁証

- 心は神を蔵する
- 心は神の舎である
- 志は喜である

- 血脈を主る
- 合は脈である
- 華は面にある
- 舌に開竅する
- 汗は心液である

神とは何か

- 神とは、人体の生命活動を主宰する存在であり、その外に現れる全体的なあらわれを総称するものである。（baidu百科より）
- 神は精気によって生じるが、精気を統御し、それを運用する主となるのは、わが心の神である。（類経・攝生類）
- 五臓は五神を蔵す：心は神を蔵し、肺は魄を蔵し、肝は魂を蔵し、脾は意を蔵し、腎は志を蔵す
- 五臓は五志を主る：人に五蔵有り。五気を化して以て喜怒思憂恐を生ず（素問・陰陽応象大論篇）

狭義の神と七情



広義の神と狭義の神

- 広義
- 人体のすべての生命活動を主宰する存在であり、その外に現れる全体的なあらわれを総称するものである。
- 狭義
- **意識活動・認知機能・情緒の活動**を中心とした心的な働きを統括する存在

心が蔵しているのは狭義の神

狭義の神が不調になると

- 意識活動が乱れる → 意識消失
不眠
- 認知機能が乱れる → 錯乱、幻覚
- 情緒が乱れる → 七情の乱れ
- 心臓の働きが乱れる → 動悸
胸痛
息苦しさ

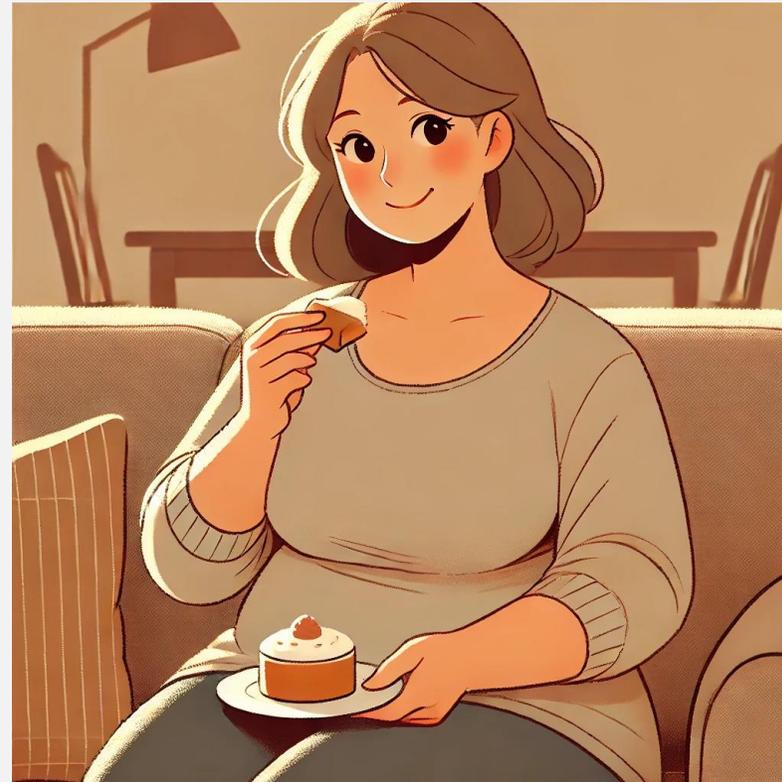
心の治法

- 安神
 - 精神を落ち着ける。
 - 主に不安や不眠に対して用いられる
 - 養心安神と重鎮安神の2種類がある



養心安神

- 心（特に血）を養い
気持ちを和らげる
- 主に虚証の不安、不
眠に対して用いる
- 酸棗仁、柏子仁
竜眼肉、遠志など



重鎮安神

- 重みで気持ちを静める
(鎮静)
- 主に実証の不安、不眠
に対して用いる
- 竜骨、牡蛎、磁石、琥珀など



不眠の弁証分類

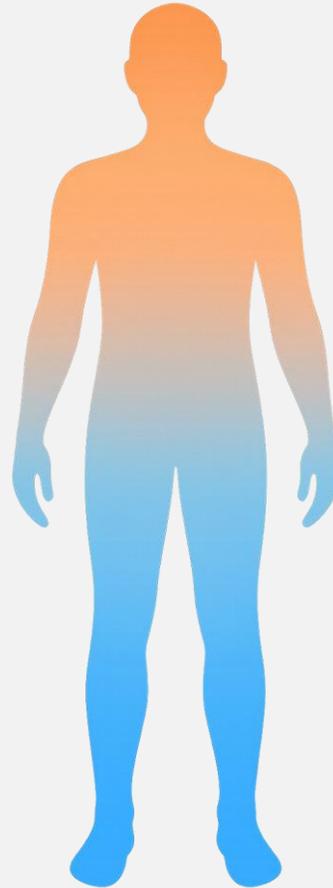
- 心陰虚
- 心血虚
- 心火上炎（心実熱）
- 肝火擾心
- 心気虚
- 心陽虚

不眠は熱によることが多い



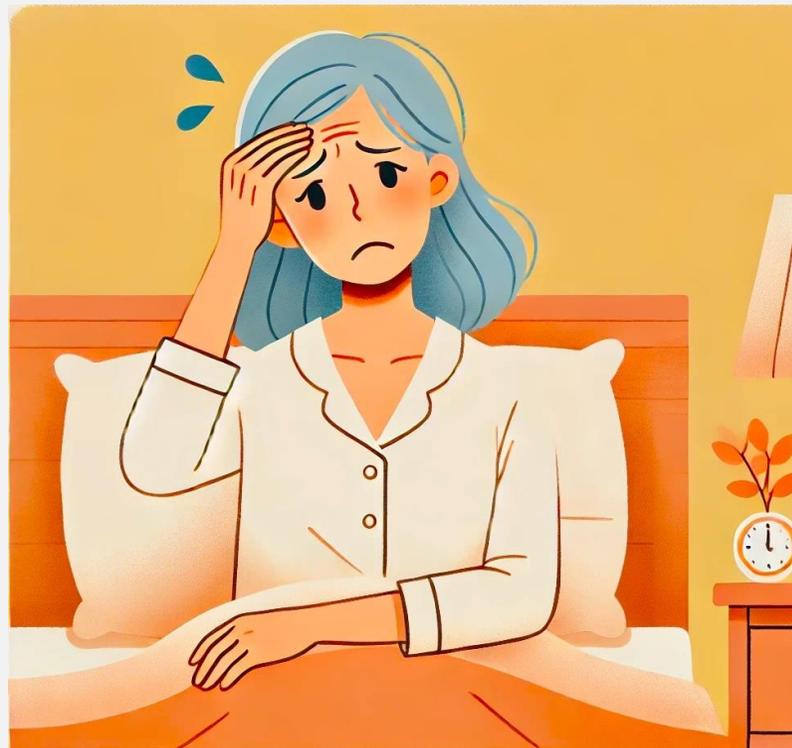
寒熱における人体の特徴

頭熱足寒



心陰虚

- 症状：不眠、動悸
火照り、潮熱、盗汗、
両頬の紅潮
- 所見：脈細数 舌紅絳 苔少
- 治法：滋陰清熱、安神
- 方剂：天王補心丹



天王補心丹

- 生地黄 甘苦 寒 清熱涼血 養陰生津
- 玄參 甘苦鹹 微寒 涼血滋陰 瀉火解毒
- 麥門冬 甘微苦 微寒 養陰生津 潤肺清心
- 天門冬 甘苦 寒 養陰生津 潤肺清心
- 柏子仁 甘 平 養心安神 潤腸通便
- 酸棗仁 甘酸 平 寧心安神 養肝 斂汗
- 遠志 苦辛 溫 安神益智 開竅 去痰 消腫散結
- 五味子 酸甘 溫 收斂固脫 益氣生津 補腎寧心
- 當歸 甘辛 溫 補血活血 調經止痛 順調通便
- 丹參 苦 微寒 活血調經 祛瘀止痛 涼血消癰 徐煩安神
- 人參 甘微苦 平 大補元氣 補脾益肺 復脈固脫 生津
- 茯苓 甘淡 平 利水滲濕 健脾寧心
- 桔梗 苦辛 平 宣肺去痰 利咽 排膿 宣肺通便

柏子仁

- 甘
- 平
- 養心安神
- 潤腸通便



心血虚

- 症状：不眠、動悸、不安感
心煩、驚きやすい
- 所見：脈細 舌淡白
- 治法：養血安神
- 方剂：帰脾湯



酸棗仁湯

- 酸棗仁 甘酸 平 寧心安神 養肝 斂汗
- 川芎 辛 溫 活血行血 去風止痛
- 知母 苦甘 寒 清熱瀉火 生津止渴
- 茯苓 甘淡 平 利水滲濕 健脾寧心
- 甘草 甘 平 補脾益氣 養陰止咳 緩急止痛 清熱解毒 調和諸藥

酸棗仁

- 甘酸
- 平
- 寧心安神
- 養肝
- 斂汗



歸脾湯

- 遠志 苦辛 温 安神益智 開竅 去痰 消腫散結
- 竜眼肉 甘 温 補益心脾 養血安神
- 酸棗仁 甘酸 平 寧心安神 養肝 斂汗
- 当歸 甘辛 温 補血活血 調經止痛 順調通便
- 人參 甘微苦 平 大補元氣 補脾益肺 復脈固脫 生津
- 黄耆 甘 微温 益氣固表 托毒生肌 利水消腫
- 白朮 甘苦 温 健脾益氣 燥湿利尿 止汗 安胎
- 茯苓 甘淡 平 利水滲湿 健脾寧心
- 木香 辛苦 温 行氣止痛 健脾消食
- 生姜 辛 温 解表散寒 温中止嘔 化痰止咳
- 甘草 甘 平 補脾益氣 養陰止咳 緩急止痛 清熱解毒 調和諸藥

竜眼肉

- 甘
- 温
- 補益心脾
- 養血安神



加味歸脾湯

• 遠志	苦辛	温	安神益智	開竅 去痰 消腫散結
• 竜眼肉	甘	温	補益心脾	養血安神
• 酸棗仁	甘酸	平	寧心安神	養肝 斂汗
• 当歸	甘辛	温	補血活血	調經止痛 順調通便
• 人參	甘微苦	平	大補元氣	補脾益肺 復脈固脫 生津
• 黄耆	甘	微温	益氣固表	托毒生肌 利水消腫
• 白朮	甘苦	温	健脾益氣	燥湿利尿 止汗 安胎
• 茯苓	甘淡	平	利水滲湿	健脾寧心
• 木香	辛苦	温	行氣止痛	健脾消食
• 生姜	辛	温	解表散寒	温中止嘔 化痰止咳
• 甘草	甘	平	補脾益氣	養陰止咳 緩急止痛 清熱解毒 調和諸藥
• 柴胡	苦辛	微寒	和解表裏	疏肝解鬱 昇舉陽氣
• 山梔子	苦	寒	清熱解毒	徐煩 利湿 涼血止血

心火上炎

- 症状：不眠、焦躁
狂躁、口内炎
顔面紅潮、出血、化膿
- 所見：脈数有力 舌尖江
- 治法：清熱瀉火+安神
- 方剂：黃連解毒湯



黃連解毒湯

- 黃連 苦 寒 清熱解毒 燥濕 瀉火解毒
- 黃芩 苦 寒 清熱解毒 涼血 燥濕 安胎
- 黃柏 苦 寒 清熱解毒 涼血 解毒疔瘡
- 山梔子 苦 寒 清熱解毒 徐煩 利濕 涼血止血

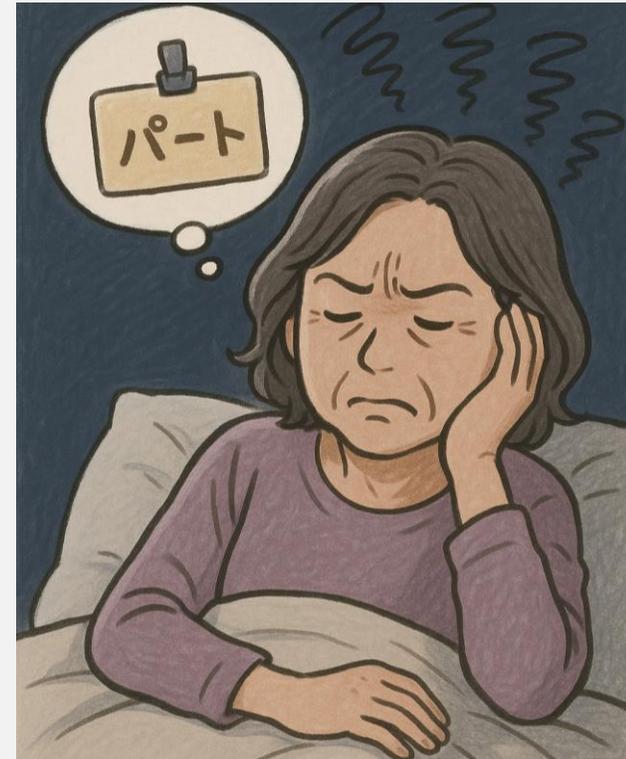
黃連

- 苦
- 寒
- 清熱解毒
- 燥濕
- 瀉火解毒



肝火上炎による不眠

- 症状：イライラ、抑うつ、焦燥感
不眠、不安感、動悸
- 所見：脈弦数 舌尖紅
- 治法：疏肝清熱＋安神
- 方剤：柴胡加竜骨牡蛎湯
(＋黄連解毒湯)



柴胡加竜骨牡蛎湯

- 柴胡 苦辛 微寒 和解表裏 疏肝解鬱 昇拳陽氣
- 黄芩 苦 寒 清熱解毒 涼血 燥湿 安胎
- 半夏 辛 温 燥湿化痰 降逆止嘔 消痞散結 消腫止痛
- 茯苓 甘淡 平 利水滲湿 健脾寧心
- 生姜 辛 温 解表散寒 温中止嘔 化痰止咳K
- 桂枝 辛甘 温 發汗解肌 温通經脈 助陽化氣
- 人參 甘微苦 平 大補元氣 補脾益肺 復脈固脫 生津
- 大棗 甘 温 補中益氣 養血安神
- 竜骨 甘澁 平 鎮驚安神 平肝潜陽 收斂固澁 收湿斂瘡
- 牡蛎 鹹 微寒 重鎮安神 平肝潜陽 收斂固澁 軟堅散結

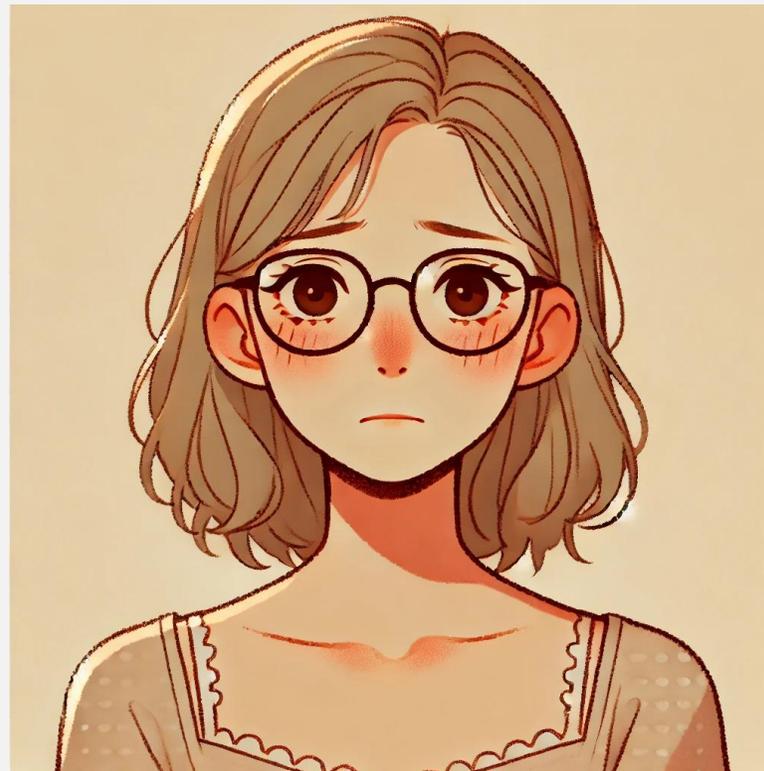
牡蛎

- 鹹
- 微寒
- 重鎮安神
- 平肝潛陽
- 收斂固澁
- 軟堅散結



ケーススタディ

- 30代女性。4, 5年まえから睡眠が浅くなった。仕事のことが気になったり、テレビのニュースでちょっとショックなことがあったりすると眠れなくなる。寝てもちょっとした物音で目が覚める。不安を感じることも多く、動悸がでることもある。疲れもある。職場の人間関係でイライラすることもある
- 脈やや弦細
- 舌淡紅 苔薄白 齒痕+



症例分析

<病態>

ストレスを感じる



疏泄が悪くなる



気の巡りが滞る



化熱



心に伝搬



動悸



体質的に血が不足気味



心血が消耗



精神的に過敏



不安感



不眠

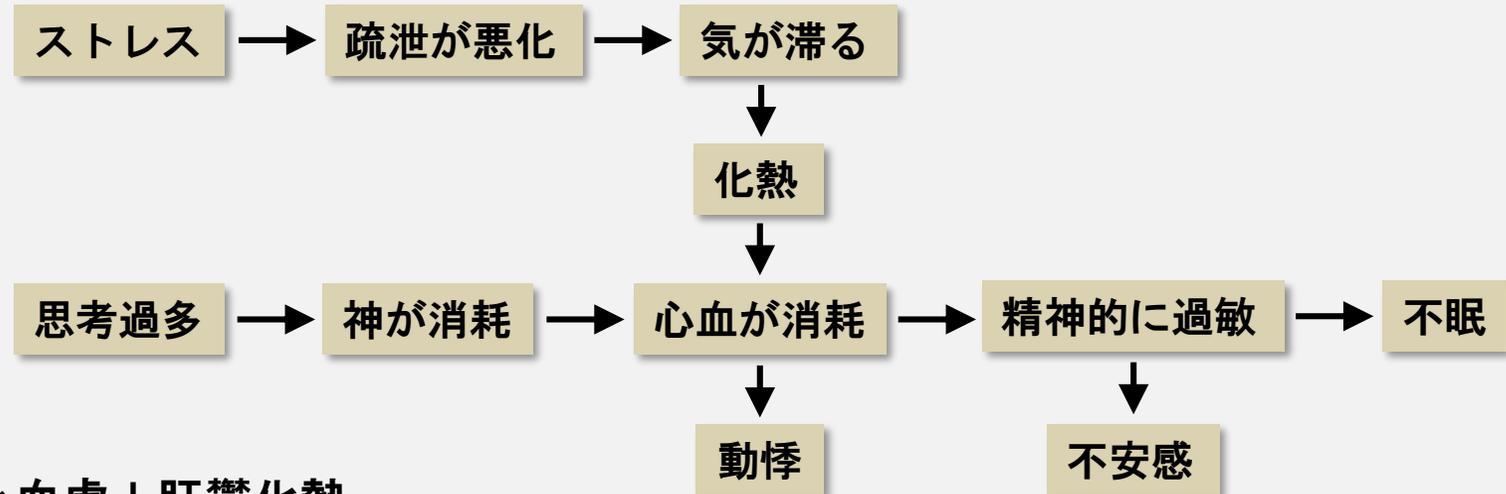
<弁証> 心血虚 + 肝鬱化熱

<治法> 補心血 + 安神 + 疏肝清熱

<方剂> 加味帰脾湯

症例分析

<病態>



<弁証> 心血虚 + 肝鬱化熱

<治法> 補心血 + 安神 + 疏肝清熱

<方劑> 加味帰脾湯

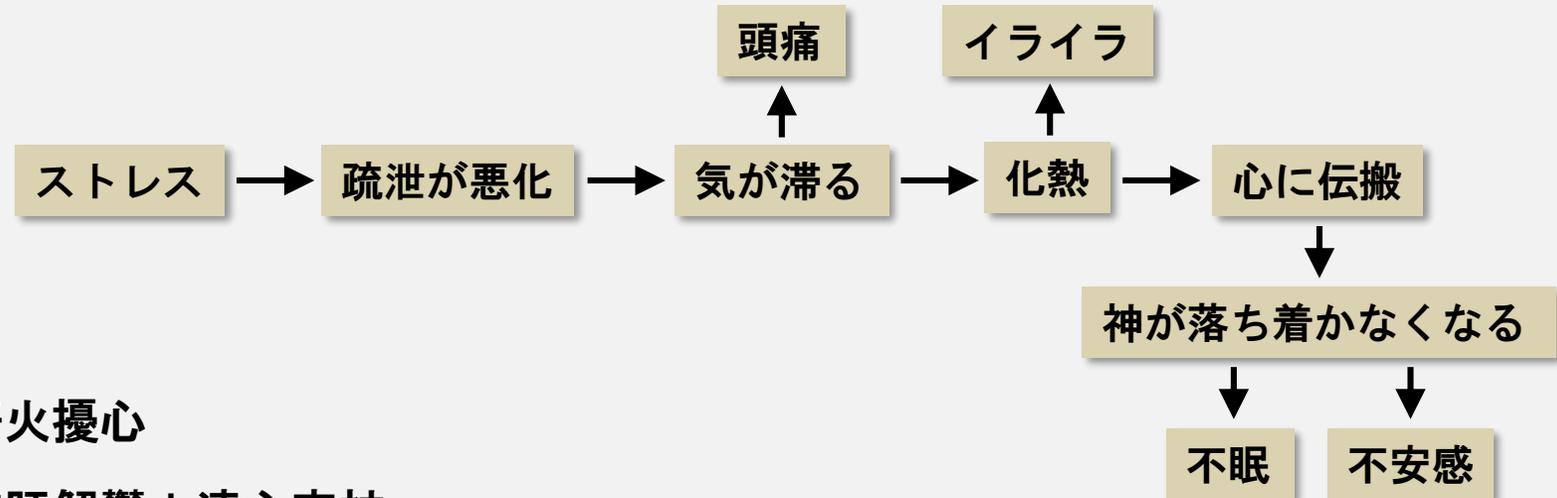
ケーススタディ

- 30代女性、アパレルショップの経営をしており、ストレスが多い、常に気が張っていて頭痛も出やすい。夜もいろいろ考えて眠れないことが多い。イライラ、不安感もある。
- 脈弦 舌淡紅 舌尖紅



症例分析

<病態>



<弁証> 肝火擾心

<治法> 疏肝解鬱 + 清心安神

<方剤> 柴胡加竜骨牡蛎湯 + 黄連解毒湯

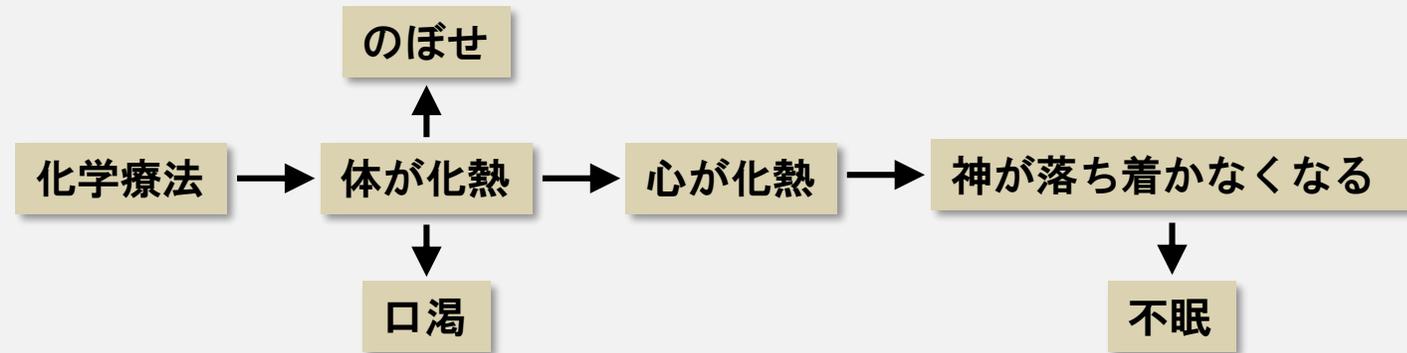
ケーススタディ

- 65歳男性。昨年6月に検診で前立腺癌が見つかり、化学療法をおこなったが、それから体が熱くなって眠れなくなった。
- 喉が渇いて冷たいものがほしくなる。のぼせる感じもある
- 脈浮数 舌紅 苔少



症例分析

<病態>



<弁証>心火上炎

<治法>清心瀉火+安神

<方剂>黄連解毒湯（+柴胡加竜骨牡蛎湯）

ご清聴ありがとうございました

いが漢方内科金のさじ診療所

伊賀文彦